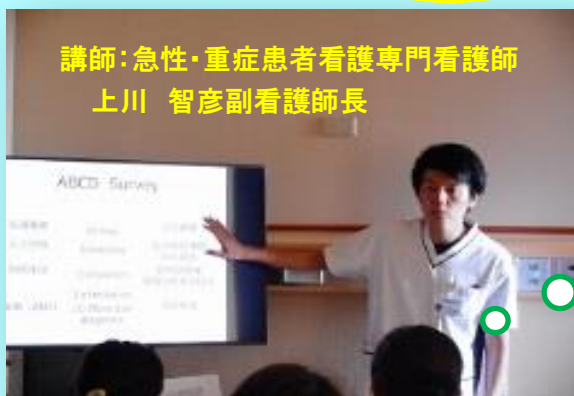


ラダーII研修 急変時の看護II (ALS)

研修課題・医療現場での急変患者の対応としてALSの知識、技術を学び実践的能力を養う
・部署全員で、多職種と共に急変時の対応訓練を実施できる です！



講師：急性・重症患者看護専門看護師
上川 智彦副看護師長

課題を達成するために頑張ろう！！



一人のマスク換気は難しいな
横から漏れちゃうな



そっか！二人でやれば漏れない
急変の対応は人を集めるのが必要だね



本来看護師は
挿管しないけど
介助する時の
いい経験に
なりました



さあ、プロトコルで一連の流れを学習だ！



講義と実践を結び付け研修することができました

A・B・C・D 順序よく対応
心拍再開後は慎重に！

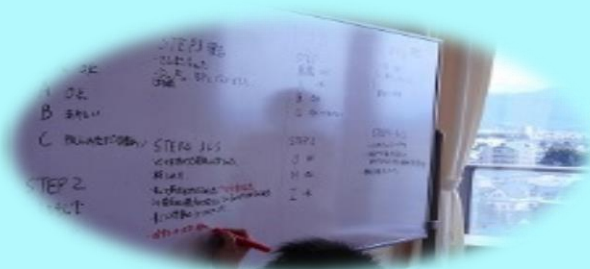


二人で呼吸をあわせて



～みんなで振り返り～

急変が起きたときは振り返りをして次へ生かすことが大事だね



急変時の看護の対応は学べましたね
次は急変を作らない看護力をつけることが大事ですね



『研修後の感想』

- ・普段、緊急時の対応を今回の研修ほど深くできていなかったのが学びになった
- ・実際に、流れをフルでみることでイメージしやすかった
- ・実際にやってみると、コミュニケーションが取れず慌ててしまった。声掛けや、しっかりALSの手順を把握していくことが大切だと思った
- ・今後、病棟で演習もあるので、復習やイメージトレーニングをしながら学びを深めていきたい
- ・細かい実技指導を受けられて良かった
- ・急変時のあわたたしさを改めて体験し、自分がしっかり役割を持って動かなければならないと思った